

食品ロス削減で環境にも家計にも優しく

市内の家庭から、年間約1.6万トンのまだ食べられる食品が捨てられています。食品ロスの削減には、「もったいない」を意識して行動することが大切です。

問 資源循環推進課 (☎228-7479 FAX228-7063)

食品ロスを減らすためにできること

買い物をするとき

- ✓ 冷蔵庫を整理・確認
食材の管理が簡単になり、期限切れも防げます。
- ✓ 買い物メモを作成
必要な食品だけを買うことができます。



- ✓ 適量の買い物
バラ売り、少量パックなどを上手に使いましょう。

調理をするとき

- ✓ 食材は丸ごと使用
皮や芯も活用するなど、捨てる前に他の使い道を考えましょう。
- ✓ 家族が食べる分量を把握
食べる分だけ作り、盛りつけるようにしましょう。



- ✓ 余ったものを有効活用
食べ残しや余った材料にひと工夫し、他の料理に作り変えてみましょう。

食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座

地域で食品ロスの削減を担う人材を育成します。オンラインで食品ロスの削減手法などを学びます。

受講後に簡易試験を受け、消費者庁に登録依頼することでサポーターとして登録されます(希望者のみ)。サポーターには、地域で食品ロス削減の周知啓発を行っていただきます。

日時 2月5日18~20時、2月6日10~12時、2月6日14~16時のうちいずれか1回

要申込 先着順

内容 約2時間

- 食品ロス削減推進サポーター制度の説明
- テキストを使用した学習
 - ①食品ロスの現状
 - ②食品ロス削減の手法、参考事例の学習(消費者編・事業者編) など
- 質疑

詳しくはこちら→



堺じゅさんフェスタ

授産製品の展示販売や授産活動の取組を紹介します。障害のある方もない方も一緒に交流し、楽しみながら相互理解を深めるためのイベントです。

問 じゅさんあっと堺 (☎275-5018 FAX243-0330)

授産活動とは

障害のある方が福祉事業所などで、社会参加や就労を目的として取り組む「ものづくり」や「作業」のことです。取組は障害のある方の個性を生かした内容になっています。

授産活動の例

- 食品や雑貨を製造して店舗やイベントで販売
- 建物や屋外の清掃
- パソコンを使ったデータ入力
- シール貼り など



堺じゅさんフェスタ



詳しくはこちら↓



日時 2月7日(土) 10~15時

場所 健康福祉プラザ(堺区旭ヶ丘中町4丁3-1)

- 内容
 - 授産製品の展示販売
 - キッチンカー・屋台
 - ワークショップ(有料)
 - ステージショー

さがいっこ

人権ってなんだろう？

榎小学校四年
大野 結華(おおの ゆいか)

人権って何だろう？私は平和になるために、どうすれば良いのかを考えることだと思った。そして、「平和になるために、どうすれば良いのか考える」は、思いやりにもつながると考える。

「平和のためにできること」とは、少しでも多くの人に「人権」や「平和」について知ってもらい、興味や考えを持ってもらうことではないだろうか。興味を持ってもらうには、特に自分が大切だと思った「思いやり」について話すことだと思った。「人権」や「平和」にはたくさん思いが詰まっているからだ。

でも私は、まだあまり実行することが出来ていなかったため、まずは身近な家族や友達に話したい。人権ってなんだろう？それは、平和になるために、どうすれば良いのかをみんなで考えること。そして、みんなを思いやること。



(絵・大野さん)